

みんなのたのしいおんがくかい

ヘンゼルとグレーテル スライドコンサート



誰もが楽しめるコンサートを目指して…

オペラ「ヘンゼルとグレーテル」は、物語が生まれた国ドイツで、こどもたちにとっては初めての観劇体験となる作品として親しまれている作品。お菓子の家で有名な物語は世界中で繰り返し上演されるオペラの傑作です。

三重県のこどもたちにとってもより音楽が身近になるように、オーケストラ、歌手、イラストレーターが手をとりあい、今回の企画を創り上げてきました。

生演奏にやさしいタッチの絵がスライドとして加わり、五感で楽しめるコンサートは、はじめて劇場に足を運ぶ方にもきっと楽しんでいただけるはず。

このコンサートが、こどもたちにとって音楽とのよき『出会い』の場になることを願っています。



どんなおはなし??

~~~~~

昔むかし、ドイツのあるところに、  
仲良しのきょうだいに住んでいました。  
お兄ちゃんのヘンゼルと、妹のグレーテル。  
ふたりはいつも遊んでばかり。  
いいつけを聞かずにお母さんに怒られて、  
森の中におつかいに行くのですが、  
その森には、こどもをクッキーにして  
食べてしまう、こわ〜い魔女がいるのでした…

## オーケストラ プロフィール

三重フィルハーモニー交響楽団

1971年創立。以後、県民オーケストラとしてオーケストラサウンドの魅力伝えて。さまざまな職業、年齢にわたる団員で自主運営され、年1回の定期演奏会やその他の公演を中心に演奏活動を行っている。「自分たちに今できる最高の演奏を」「何よりも音楽が好きだ」という「ひと」が集まって、聴衆の心に届く音楽づくりをめざしている。